

Yamato Takada Chamber of Commerce and Industry

大和高田商工会議所

商工ニュース

2026

1

Vol.517

新年の挨拶

大和高田商工会議所会頭 河村 憲一



新年あけましておめで
とうございます。

令和8年の輝かしい新
春を迎え、謹んで新年の
お喜びを申し上げます。

旧年中は、地域経済の
活性化と商工業の発展の
ためにご尽力賜り、また、
当商工会議所の諸活動に
対しまして格別のご理解
とご協力を賜り、厚くお
礼申し上げます。

さて、令和7年の世界
経済は、米国による関税
措置など保護主義的な政
策により、国際経済秩序
に大きな影響を及ぼし貿
易摩擦や地政学的リスク
の高まりなど先行きの不
確実性を一層高めていま

す。

国内経済では、地元奈
良の地より総理が誕生さ
れたこと、日本初の女性
総理が誕生されたことは、
県民にとって大いなる誇
りであり、経済界にとつ
ても心強いことであり高
市早苗総理の「責任ある
積極財政」による経済政
策への期待が大きく膨ら
んでいるところです。

しかしながら、中小企
業・小規模事業者の業況
は一進一退を繰り返して
おり、円安や物価高騰に
加え価格転嫁や賃上げ、
人手不足、事業承継など
課題が山積しております。
特に賃上げについては、
実際に賃上げの動きは広
がっているものの依然と
して約6割が防衛的賃上
げにとどまっています。
奈良県の最低賃金も1,
051円で65円、6.6%の

上げ幅となりました。中
小企業、とりわけ小規模
事業者にとっては極めて
厳しい水準と言わざるを
得ません。

そこで当所としまして
も、会員各事業所が置か
れている状況をしっかりと
把握して、その状況に即
した丁寧な伴走型の経営
支援（ビジネスサポート
事業）をより一層推進す
ることが最も重要と考え
ております。

特に、経営支援計画に
基づく事業承継に対する
課題解決支援や、新たな
事業所との出会い、販路
拡大・開拓を促進するた
め行政と連携した地域の
魅力を伝えるマーケット
の開催や商談会事業およ
びIT化、DX化を加速さ
せていきます。

また、これらの活動を
通して、会員事業者の生
の声を聴く機会を増やし
積極かつ効果的な取組を
推進するとともに、行政
との綿密な連携のもと地
域経済の再活性化に向け

た地域総合経済団体とし
ての役割をしっかりと果
たしていきたいと考えて
おります。

さらに、建築後52年が
経過し老朽化が進む経済
会館については、昨年設
置した「会館整備特別委
員会」での基本方針を踏
まえ、より具体的な検討
も進めて参ります。

結びにあたり、会員の
皆様のご健勝とご多幸、
そして事業のさらなるご
発展を心より祈念申し上げ
るとともに、これから
も大和高田商工会議所へ
のご理解・ご協力をお願い
申し上げます。新年のご挨拶
とさせていただきます。

令和八年 年頭のご挨拶

奈良県知事 山下 真



謹んで新年のお祝いを申し上げます。

大和高田

商工会議所の皆さまにおかれましては、清々しい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年は、大阪・関西万博の成功や奈良県出身の高市総理の誕生など、本県にとっては明るい話題が多くあったほか、私が知事に就任後、県の発展に向けて蒔いてきた様々な種が少しだけ芽を出し始めた一年となりました。

教育や子育て支援の分野で

様々な政策に取り組んできた効果もあったのか、令和6年の奈良県の合計特殊出生率は1.19で、前年比0.02の減少となりましたが、この減少幅は全国で3番目に少なく、同出生率の全国順位も35位から30位へと上昇しました。

また、産業の分野でも、令和6年の県内への新規の工場立地件数は46件で前年比18件の増加となり、全国順位も11位から6位に上昇しました。

このような明るい話題があった一方で、産業界を取り

巻く環境は依然として厳しく、原材料費やエネルギー価格の高騰、価格転嫁の難航、賃上げや人手不足など多くの課題があります。

これらに対しては、知事就任以来取り組んでいる、県内企業へのヒアリングで伺った課題やニーズを踏まえた人材確保や生産性向上、事業承継などの施策を推進してまいります。

これからも奈良県が持つ可能性を最大限に引き出し、県民の皆さまに暮らしの豊かさ

を実感できる奈良県にするために取り組みを加速化させます。

貴商工会議所の皆さまにおかれましては、今後とも本県経済発展に向けた重要なパートナーとして、県政へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この一年が皆さまにとって健康で幸多い年になりますよう心から祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

まちの魅力と子どもたちの希望を育てる 大和高田へ

大和高田市長 堀内 大造



新年、明けましておめでとうございます。

皆様にお

かれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、多様化する住民ニーズに適切に対応し、安定かつ継続的な行政サービスを提供していくため、市町村連携の一環として、本市を含む周辺8市町で「公共施設の相互利用に関する協定」を締結いたしました。自治体同士が相互連携することで、市民の

皆様により良いサービスを提供できればと期待しております。

本年も、「災害に強いまちづくり」「子育てしやすいまちづくり」等を基軸に、誰もが住み続けたい大和高田の実現に取り組めます。

防災・減災としては、災害から得られた教訓や課題を踏まえた地域防災計画の見直しや、避難情報の変更に基づくハザードマップの更新等により、地域のレジリエンスを高

めます。

子ども・子育て分野については、「こどもまんなか宣言」

を掲げ、妊娠期から学齢期・若者期まで切れ目ない支援を拡充します。さらに、支援の総合窓口となる「こども家庭センター」に関連事業を集約し、相談・支援・関係機関連携を一体的に推進します。

これらに加えて、「チャレンジ大和高田」として、商業施設・大型宿泊施設・大学の三つの誘致の可能性の研究を進め、平日も週末も、昼も夜

も、人が集い、交流し挑戦できる大和高田を育てます。

今後も、地域内での繋がりを一層大切にし、事業者同士の共創、学校や福祉、文化・スポーツでの連携を通じ、まちの魅力と誇りを高め、子ども達が将来に希望を持てる大和高田を築いてまいりますので、引き続きお力添えを賜りますようお願い致します。

年頭所感

日本商工会議所会頭 小林 健



「変革と価値共創による
日本経済の再出発」
明けましておめでとうござ
います。

2026年の新春を迎え、
謹んでお慶び申し上げます。

【成長の果実を賃金や投資へ】

さて、昨年の世界情勢は、
ロシアによるウクライナ侵攻
の長期化や中東情勢の緊迫化
といった地政学リスクに加え、
関税・輸出管理・産業補助・
投資審査などが複合的に作用
し、通商環境の再編が進行す
るなど、不確実性が一段と高
まった一年でありました。

国内に目を向けますと、日
本経済は賃金と物価の好循環
に向けた兆しが明確になりつ
つありますが、依然として物
価上昇に賃金が追いつかず、
実質賃金の着実な回復が最大
の課題です。長年にわたり染

みつけたデフレマインドを払
拭し、成長の果実を賃金や投
資へ確実に循環させることこ
そ、日本経済の「再出発」に
向けた最大の鍵であります。

こうした中、国政において
は、憲政史上初の女性総理と
して高市総理が誕生し、就任
直後からトランプ米大統領を
はじめ各国首脳との会談を精
力的に行い、首脳間の信頼醸
成に努めてこられました。ま
た、高市総理が議長を務める
「日本成長戦略会議」におき
ましても、AI・半導体、造船
量子など17の戦略分野への投
資に加え、人的資本の強化、
労働市場改革、スタートアップ
支援、賃上げ環境整備など、
将来の成長力を高める政策課
題が明確に示されました。国
の成長戦略と歩調を合わせつ
つ、民間の現場から具体的な
提言と実行を積み重ねていく
ことが、私どもの責務であり
ます。

【成長型経済への転換を確固
たるものに】「変革」と「価

値共創」

わが国の経済は、成長型経
済への移行に向けた正念場を
迎えています。しかし、企業
数の99.7%、雇用の約7割
（3大都市圏を除くと約9割）
を占める中小企業は、円安・
原油高に伴う原材料・エネル
ギー価格などの高騰、人手不
足や労務費の増加、さらには
消費低迷など多くの課題に直
面しています。

成長型経済への転換を確固
たるものとするためには、
個々の企業が自己変革を果た
し、変化する外部環境に適応
していくなど、絶えず「変革」
に挑み続ける姿勢が重要で
す。同時に、不確実性の時代
においては、多様な主体が互
いの強みを持ち寄り、新たな
価値を共に創り、共に分かち
合う「価値共創」の発想こそ
が、これからの日本経済を支
える基盤になると確信してい
ます。

【「変革と価値共創による日本
経済の再出発」に向けた三つ
の重点課題】

こうした考えから、私は今
期のスローガンとして「変革
と価値共創による日本経済の
再出発」を掲げました。この
スローガンの下、以下の3点

を重点課題として当所の運営
に取り組んでまいります。

1点目は「成長型経済の実
現に向けた環境整備」です。
成長型経済を実現するには、
コストプッシュ型インフレか
ら、需要拡大によるデマンド
プル型インフレへと転換し、
賃金と投資の好循環を持続さ
せる必要があります。そのた
めにも、適切な価格転嫁と取
引適正化の推進は、賃上げ原
資を確保する観点から官民を
挙げて一層強化すべき課題で
す。加えて、経済安全保障と
エネルギー安全保障の両立、
過度な円安の是正に向けた金
融政策、人手不足への対応、
持続可能な全世代型社会保障
制度の構築につきましても、
引き続き要望してまいりま
す。

2点目は「変革と価値共創
による中小企業・小規模事業
者の『稼ぐ力』の強化」です。
成長型経済の実現には、中小
企業・小規模事業者の付加価
値と生産性の向上が不可欠で
あり、新分野進出、DX・GX
の推進、知的財産の創造・保
護・活用、海外展開、スター
トアップとの連携などへの挑
戦が求められます。また、事
業承継を契機として、より強

く魅力ある企業へと生まれ変
わることが重要です。

3点目は「地域の稼ぐ力の
向上による地域経済循環の推
進」です。持続可能な観光地
域づくり、地域に新たな投資
を呼び込むためのインフラ整
備や税財政支援、地域の産業
を担う人材の確保・育成支援
が求められます。いずれも商
工会議所の主要な活動テーマ
であり、当所はもとより、各
地商工会議所が中核となつて
取り組まれることを心より期
待いたします。

【現場主義・双方向主義」の
発展】

私は「原点は対話である」
という信念の下、会頭就任以
来、全国各地を訪問し、地域
や事業者の生の声を伺い、各
地域が抱える課題の把握に努
めてまいりました。今後は「現
場主義・双方向主義」をさら
に発展させ、現場の声に真摯
に向き合いながら、中小企業
と地域の活性化、日本経済の
さらなる成長に向けて、皆さ
まと共に全力を尽くしてまい
ります。皆さまの多大なるご
支援、ご協力をお願い申し上
げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新春を寿ぐ、
謹んで
お慶びを
申し上げます



大和高田商工会議所

専務理事 勝井康晴
監事 西田吉富
監事 田中俊男
監事 辻井賢博
副会頭 村島靖基
副会頭 西田陽昭
副会頭 当麻和重
会頭 河村憲一

事務局一同

(株)寺田ポンプ製作所
寺田典生

(株)木下商店
木下庄司

堀田晃和(株)
堀田幸治郎

村島硝子商事(株)
村島靖一郎

(株)ナカガワ
中川宗俊

近畿食糧(株)
吉川義次

(有)三英電化
西田恵子

(株)マツダスポーツ
松田修一

(株)パール
仲川恵章

梅乃宿酒造(株)
松浪雄二

酒本産業(株)
酒本良司

常議員

(株)南都銀行高田支店
俵本和実

(株)関西工務店
吉田武史

甲村木材(株)
甲村侑男

(株)トーマ
辰巳宗義

松田電気工業(株)
奥村雅英

松村商事(株)
松村裕玄

(株)ハヤシ・ニット
林輝一

河村繊維(株)
河村圭三

阪口工業(株)
阪口昌史

ワキ製菓(株)
脇本吉清

大和プラスチック(株)
吉村定義

大峰堂薬品工業(株)
辻将央

万葉商事(株)
射場祥行

河辺(株)
菱田喜一

(株)Real Style
鍵谷健

松倉商事(株)
松倉真人

(株)アドマックス
寺田尚平

(株)辻甚
村井善治

(株)有宏社
鈴木勝士

(株)花内屋
吉川雅章

(株)紀陽銀行高田支店
玉置悠治

大和ガス(株)
中井俊之

(株)三菱UFJ銀行大和高田支店
吉田太郎

奈良まほろば法律事務所
下村敏博

(医)興生会 吉本整形外科病院
吉本雅俊

(株)当麻モータース
当麻泰己

(株)セイコー社
岡本興一郎

アクサ生命保険(株)奈良営業所
植田幸久

(株)共立
池内俊介

葛城木材産業(株)
嶋田盛男

ダイワ建装(株)
吉井高則

(株)上埜タイル
上埜喜章

福西メリヤス(株)
福西宏之

木本化学工業(株)
木本正義

堀内印刷(株)
堀内邦郎

議員

安心 満足 納得 最愛の人を真心込めてお送りいたします

セレモニーホール 有宏社 雅 みやび

0120-52-0983
オクヤミ 〒635-0014 奈良県大和高田市三和町13番40号
TEL 0745-52-2442 FAX 0745-53-2431
https://yukosha-sogi.com/



飯塚製作所 飯塚 靖	大森工業(株) 蜂須賀 健之	林塗装(株) 林 秀典	タカダデンキ(株) 河本 光市	(有)エンジェ 生川 智哉	副会長 栗本 薫	副会長 熨斗 貴夫
(株)川村商店 福島 憲一	(株)ウイル 馬場 秀信	(有)インテリア森本 森本 泰宣	(有)ヨシムラ防災 吉村 徹	法律事務所リメス 東海 伸晃	副会長 浅利 静子	副会長 松浦 崇之
(株)辻井本店 辻井 紀子	(株)菊井組 菊井 恒孔	(株)梅本クリーニング店 梅本 恵右	(医)前之園診療所 前之園 晃幸	(大和)高田商工会議所 女性会	会長 岡本 淑子	直前会長 森本 泰成
(株)ウエダベーカーリー 猶原 秀和	(株)福本工務店 福本 欣三	(株)鈴木運輸 鈴木 郁	(株)梅本クリーニンング店 梅本 恵右	(有)キャンパス 小林 慶博	副会長 大和(株)高田商工会議所 青年部	会長 新澤 正和
高橋正(株) 高橋 正典	(株)浅利工務店 浅利 和夫	(株)鈴木運搬 鈴木 郁	(株)鈴木運搬 鈴木 郁	税理士法人やまと税務会計 藤原 靖雄	監事 森本 一子	監事 高木 三江子
(株)岡榮 岡本 幸英	(株)もりもと商店 森本 泰広	築山サービス(株) 吉川 修市	大和信用金庫高田支店 山口 斉	(株)森食品 山本 貴男	理事 吉田 純子	理事 吉田 純子
(有)ジュネ 岡村 善貞	トラヤ 吉井 保次	(有)高田交通 吉崎 芳哉	瓦正 新澤 正和	(有)KOTORINO 安川 あす香	理事 藤田 敬	理事 藤田 敬
林硝子(株) 上野 三郎	寺脇淳司税理士事務所 寺脇 淳司	ルナ化成(株) 松岡 弘倫	(有)茂昇 竹村 知城	顧問 片岡 千里	副会長 阪口 晃也	副会長 阪口 晃也
(株)清澄不動産 布川 欽也	(株)南本勇商店 南本 善功	鳥谷電気商会 鳥谷 剛	社会福祉法人慈光園 伊東 清隆	監事 中川 晃至	相談役 當麻 臣宣	相談役 渡辺 義広
				専務理事 豊嶋 大造	専務理事 豊嶋 大造	専務理事 豊嶋 大造
				一般社団法人 大和高田経済倶楽部	会長 堀田 幸治郎	会長 堀田 幸治郎
					副会長 中川 基成	副会長 中川 基成
					副会長 甲村 侑男	副会長 甲村 侑男
					副会長 辻 修	副会長 辻 修

インテリア・エクステリア・水回り・造園剪定まで

HOME EQUIPMENT Daiwa Gas

リフォーム増改築工事

大和ガス住宅設備株式会社 TEL 0745-22-7161 <https://www.daiwa-gas.co.jp> 大和ガス住宅設備 検索

地方自治体のガバナンスを左右する総合計画

前回のコラム「どうすれば地方自治体のガバナンスを強化できるか」では、地方自治体の統治の問題に触れ、「ガバメント」と「ガバナンス」の違いに触れた。前者は「国の統治、地方の自治そのものを意味する」とし、後者は「国の統治、地方自治を担う関係者がその相互作用や意思決定により、社会規範や制度を形成し、強化して、再構成していくことを意味する」とした。しかし、長年にわたる「ガバメント型」の統治から「ガバナンス型」に移行するには、中長期の視点と取り組みが必要である。そこで、企業の中長期経営計画に当たる、10年先を見据えた行政運営の最上位計画である「総合計画」が非常に重要だ。

地方自治体の総合計画〔注1〕とは、行政運営の最上位計画であるとともに、通常、社会・経済環境の急激な変化に対応する内容を盛り込んだ計画である。さらに、住民や事業者、行政が将来の施策目標を共有し、具体的な行動指針を示す役割を持つ。まさに前記の「ガバナンス型」の統治に最適であると考えられる。総合計画の構成は、一般的に、(1)基本構想、(2)基本計画、(3)実施計画である。その策定では、住民参加が重視されている。例えば、パブリックコメントや説明会を通じて住民から多様な意見を収集し、それを草案に反映する。また、地方自治体が直面する教育、健康・福祉、防災などの政策課題の専門家による諮問機関（総合計画審議会）が設立され、1年程度かけて基本計画を審議する。これらのように、行政が中心となり、住民、事業者を含む専門家など多様な当事者が参加して、情報を共有しながら、今後10年という長期の基本計画が策定されていく過程は、中長期の「ガバ

ナンス型」統治を適切に形成、強化していくことにつながると考えられる。

筆者は、静岡県袋井市の総合計画審議会、産業経済担当の委員として基本計画の審議に参画した。同市は東海道五十三次のちょうど中間に位置する旧宿場町である。審議会は、2024年6月から計11回にわたり開催された。審議の仕方は工夫が施され、袋井市のSWOT分析〔注2〕によるグループ討議、ワークショップを交えた専門的かつ集中的な審議などを実施し、市役所の職員も含めて、活発な議論がなされた。25年10月29日に総合計画の基本構想の中にある「まちの将来像『にぎわい ずっと続くまち ふくろい』」の実現に向けた施策の方向性や行政経営方針などを定める基本計画を取りまとめ、大場市長に答申書を提出した〔注3〕。

同市の総合計画の内容を見ると、基本構想は前記の「まちの将来像」と三つの「まちづくりの基本」からなる。基本計画は「施策別計画」「基盤」で構成される。「施策別計画」は9の「政策」（「こども家庭」「教育」「健康・福祉」「都市・環境」「建設保全」「産業経済」「文化・観光・スポーツ」「市民生活」「危機管理」）、24の「取組」、78の「基本方針」で成り立っている。中長期のガバナンス強化で鍵となるのが「基盤」、つまり「行政経営方針」である。「多様な主体と共に創る 持続可能な行政経営」を行政経営の基本理念に据え、今後の社会・経済環境の急激な変化に対応するための「経営資源の強化・最適化」「変化に挑む行政経営」の二つの視点から行政改革を進める方針を示している。

総合計画の中に「基盤」改革＝行政改

革が埋め込まれていることで、施策を実施する上で中長期のガバナンス強化の有効性を高めていく姿勢は評価できるのではないか。

（2025年11月20日執筆）

〔注1〕 さかのばれば1969年地方自治法改正以来、大部分の市町村が策定。2011年5月の同法改正を受けて法律上、策定する義務はなくなったが、それ以降も自主的に多くの地方自治体が策定。

〔注2〕 一般的には企業の内部環境と外部環境をStrength＝「強み」、Weakness＝「弱み」、Opportunity＝「機会」、Threat＝「脅威」の四つの要素で分析するフレームワーク。袋井市では10年後を見据えて同分析をグループ討議で実施し、その後全体討議でグループ別に発表。

〔注3〕 袋井市総合計画「基本計画」答申 <https://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/material/files/group/135/yarama436.pdf>

内野 逸勢

うちの・はやなり

株式会社 大和総研
金融調査部
主席研究員



静岡県出身。1990年慶応義塾大学法学部卒業。大和総研入社。企業調査部、経営コンサルティング部、大蔵省財政金融研究所（1998～2000年）出向などを経て現職（金融調査部主席研究員）。専門は金融・資本市場、金融機関経営、地域経済、グローバルガバナンスなど。主な著書・論文に『地銀の次世代ビジネスモデル』2020年5月、共著（主著）、『FinTechと金融の未来～10年後に価値のある金融ビジネスとは何か？～』2018年4月、共著（主著）、『JAL再生 高収益企業への転換』日本経済新聞出版、2013年1月、共著。『第3次袋井市総合計画』審議会委員。IAASB CAG（国際監査・保証基準審議会 諮問・助言グループ）委員（2005～2014年）。日本証券経済研究所「証券業界とフィンテックに関する研究会」（2017年）。

「木」をみつめたテクノロジー



株式会社 トーマ

本社工場 〒635-0017 奈良県大和高田市東雲町13番4号 TEL 0745-52-6671
都祁工場 〒632-0245 奈良県奈良市蘭生町1139番1 TEL 0743-82-0601
<http://www.e-toma.com/>



「大和高田地場産業フェア」

開催報告

11月26(水)～12月2日(火) 7日間、近鉄百貨店橿原店6階催会場にて「大和高田地場産業フェア」を開催いたしました。29事業者の方々にご協力いただき大和高田市域の地場産業や企業の製品・サービスの展示・販売、トークショーなどを実施。大和高田市の魅力を広く発信いたしました。のべ約1,550名の方にご来場いただき、盛況のうちに終了しました。ご来店いただきました皆様、ありがとうございました。



開催団体 主催：大和高田商工会議所（七部会合同事業） 共催：大和高田市 協力：近鉄百貨店橿原店

商工会議所
LOBO
(早期景気観測)
11月調査結果

商工会議所のネットワークのもと、全国324商工会議所の会員2,437企業の協力を得て、地域や中小企業が「肌で感じる足元の景気感」を全国ベースで毎月調査実施しております。

大和高田商工会議所
中小企業相談所

**業況DIは、消費マインドの持ち直しで5か月ぶり改善
先行きは期待感うかがえるも、課題多く慎重な見方**

調査結果概要を
まとめた動画は
こちら



〈関西の概況〉

サービス業では、大阪・関西万博による経済効果の剥落で、生活サービス関係や運送関係を中心に売上・採算が悪化した。飲食店からは、自社で開発しているレトルト商品について、今後補助金を活用する海外へ展開し、さらなる収益拡大を図っていく、という前向きな声も聞かれた。製造業では、サービス業や小売業からの引き合いが減少した飲食料品関係などで売上・採算が悪化した。

詳しい情報については
<https://cci-lobo.jcci.or.jp> を
ご覧ください。

LOBO調査結果
(日本商工会議所)



令和7年12月～令和8年2月の経済予想

全国の商工会議所においてヒアリング調査結果(LOBO調査結果による) ※臨時・パートを含む
(調査時期:令和7年11月12日～18日) ※昨年同時期と比べた、業界の先行きの見通し感覚。

全 国						関 西					
	業況	売上高 (出荷額)	採算	資金 繰り	雇用 人員※		業況	売上高 (出荷額)	採算	資金 繰り	雇用 人員※
製造業	→	→	→	→	→	製造業	→	→	→	→	→
建設業	→	→	→	→	↑	建設業	→	→	→	→	↑
小売業	↓	→	↓	→	→	小売業	↓	→	↓	→	→
卸売業	↓	→	→	→	→	卸売業	↓	→	→	→	→
サービス業	→	→	→	→	→	サービス業	→	→	→	→	→

↑かなり増加・容易・好転・過剰 →やや増加・容易・好転・過剰 →不变 ↓やや減少・困難・悪化・不足 ↓かなり減少・困難・悪化・不足

求職者情報 1月号

〈お問合せは、ハローワーク大和高田へ〉 TEL.0745-52-5801

ハローワーク大和高田・大和高田雇用対策協議会 担当/職業紹介部門 東(ヒガシ)

No	希望職種	希望勤務地	学歴	免許・資格
1	金属加工・溶接検査工	奈良県	大学卒業	
2	中型・小型トラック運転手	奈良県/大阪府	高校卒業	
3	製品製造・加工処理工(金属製品)	奈良県/大阪府	専修・専門卒業	フォークリフト運転技能者/床上操作式クレーン運転技能者/玉掛技能者
4	製品製造・加工処理工(金属製品)	奈良県/生駒郡/北葛城郡	高校卒業	フォークリフト運転技能者/玉掛技能者/小型特殊自動車免許
5	建設躯体工事の職業/建設・土木の職業	奈良県/大阪府	高校卒業	準中型自動車運転免許/玉掛技能者/足場の組み立て等作業主任者/石綿作業主任者
6	工場業務員	奈良県/大阪府	高校卒業	
7	生産設備オペレーター(金属製品)	奈良県	高校卒業	フォークリフト運転技能者/玉掛技能者/ガス溶接作業主任者
8	大型トラック運転手/中型・小型トラック運転手	奈良県	高校卒業	大型自動車運転免許/フォークリフト運転技能者
9	荷物配達員	奈良県/大阪府	中校卒業	大型自動車運転免許
10	営業の職業/貨物自動車運転の職業	奈良県	高校卒業	準中型自動車運転免許

誠実でありたい。お客様へも、働く仲間へも。
この言葉を胸に進み続けます。



本社工場



レッグケア商品/インナーウェア/パンティーストッキングなどの
企画・製造・販売 (ODM生産)

河村繊維株式会社

本社工場
〒635-0075 奈良県大和高田市野口 218
TEL: 0745-52-3333 FAX: 0745-52-3334
五條工場
〒637-0014 奈良県五條市住川町 1356
TEL: 0747-26-5500 FAX: 0747-26-5600
<https://www.kawamura-group.co.jp/>

ホームページ
QRコード





令和7年分 納期特例

源泉所得税の年末調整のご案内

当所では、下記の通り、従業員（事業専従者を含む）等の年末調整についてご相談に応じておりますのでお気軽にお越し下さい。

記

お持ちいただく書類等

- ① 一人別源泉徴収簿・賃金台帳
- ② 扶養控除申告書・保険料控除申告書・給与所得者の基礎控除申告書兼給与所得者の配偶者控除等申告書兼所得金額調整控除申告書
- ③ 保険料控除証明書（生命保険、地震保険等）
- ④ 法定調書合計表
- ⑤ 納付書

※事業専従者だけの事業所、納付税額の無い事業所も、年末調整処理の必要があります。
※税務署より送付されてきた関係書類は必ずお持ち下さい。

納期特例

令和8年
1月20日(火)
まで

お気軽に
お越し下さい

〈お問合せ〉大和高田商工会議所 経営指導員・経営支援員が相談に応じます。TEL.0745-22-2201

大和高田事業承継ネットワーク ～未来への懸け橋～

事業承継
個別相談会

「この先、事業をどうしようか」、少子高齢化の現在において後継者の不在などご自身の事業の今後について悩みをお持ちの経営者は多くおられると思います。

大和高田市域の中小企業・小規模事業者が抱える事業承継に関するお悩みを解決し、円滑に事業を承継していただくために各支援機関でネットワークを構成し、地域一体となって事業承継を支援します。

開催
場所大和高田市役所内会議室
(相談会当日は、市役所2階の商工振興課にお越しください)開催
内容奈良県事業承継・引継ぎ支援センターの専門
スタッフによる個別相談相談
対象大和高田市域および近隣市町村の事業者で
事業承継にお悩みや関心をお持ちの方

Point!

公的機関の専門家による
予約制、秘密厳守、無料の
個別相談会です開催日は下記を
ご覧ください

大和高田商工会議所HP

お問い合わせ先 大和高田商工会議所 TEL:0745-22-2201 FAX:0745-22-2277

事業承継個別相談会

〈開催予定日〉

令和8年 1月21日(水)

令和8年 2月18日(水)

令和8年 3月18日(水)

日時:毎月第3水曜日 ①13:00～ ②14:30～

場所:4階会議室3

1月

行事等開催予定

Yamato Takada Calendar

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1 元日	2	3
4	5 ●仕事始め	6 ●青年部 正副会長会議 ●特許個別相談会	7	8	9 ●新春年賀会	10
11	12 成人の日	13 ●正副会頭会議 ●青年部 役員会 ●特許個別相談会	14	15	16	17
18	19 ●女性会臨時総会	20 ●特許個別相談会	21 ●事業承継個別 相談会	22	23	24
25 ●電車de香芝× 大和高田 マルシェin 近鉄大阪阿部野橋駅	26	27 ●特許個別相談会	28	29	30	31

※なお、諸事情により、開催予定が
変更となる場合がございます。お客様と共に、
歩み続けた百年。

カーポート、フェンス、ウッドデッキの事も
「エクステリアプロ榎原店」に相談してください。
不動産の事なら村島硝子商事不動産部にお任せ下さい。



村島硝子商事株式会社

〒634-0837 榎原市曲川町 7-2-34

TEL : 0744-23-5520

https://mgsnsg.co.jp/

エクステリア・プロ榎原店

TEL 0120-976-431

LIXIL 不動産ショップ / ERA ムラシマ
TEL 0120-49-5511